

スポット

第12回

市民福祉まつり

テーマ

みんないいひと 楽しいひろば

福祉まつりは、大勢の皆さんに福祉を理解していただき、ボランティア活動を活発にし、「福祉の風土と健康で住みよい町づくり」を進めることを目的としています。

とき 10月18日(日)
10:00~15:00

ところ 中央公園

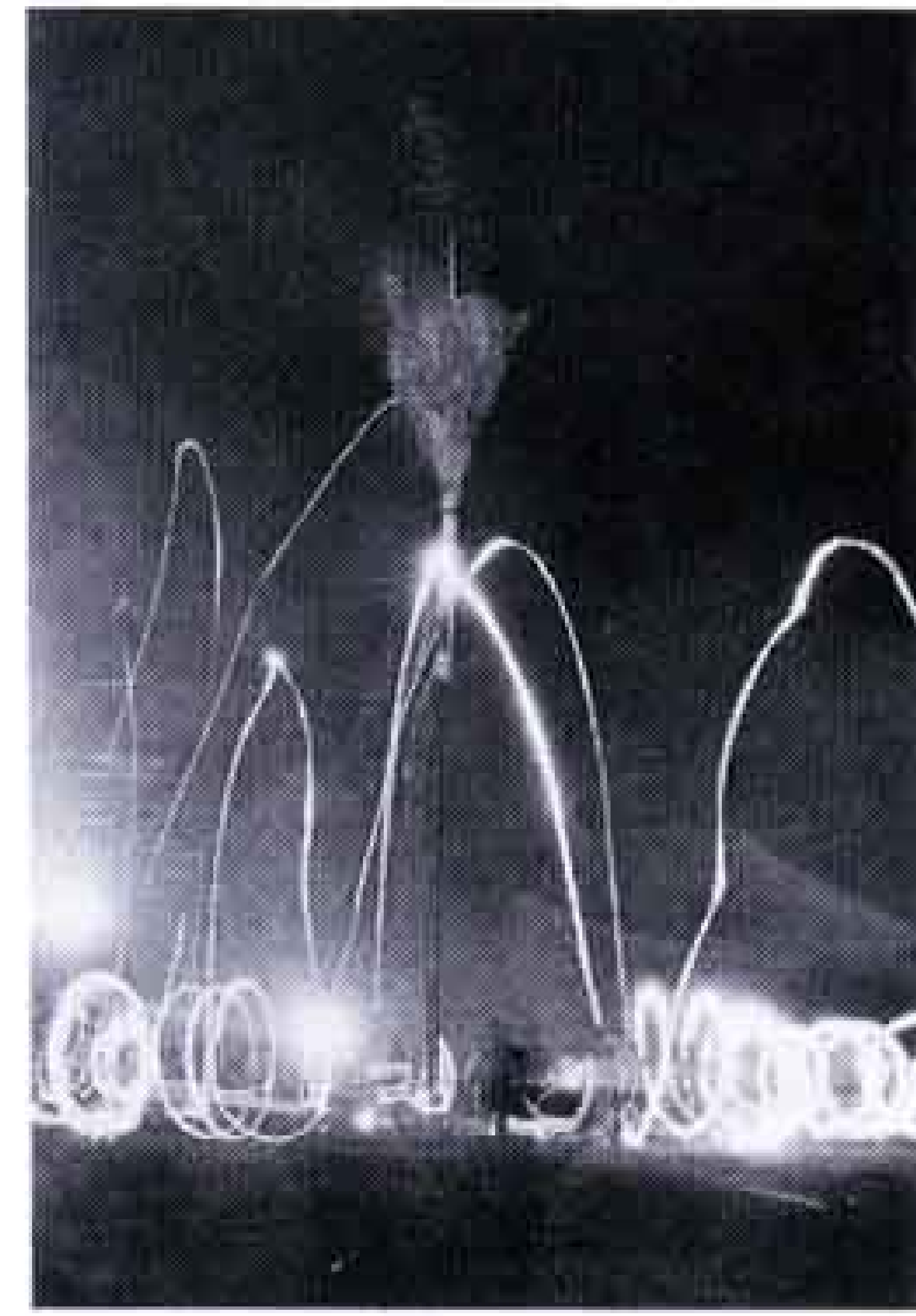
内容

- ・ふれあいコーナー
- ・福祉、子どもコーナー
- ・食べあるきコーナー
- ・バザーコーナー

障害福祉課
☎内線2323

第5回

かりがね祭り



富士川ほんらんの氾濫を治めた先人の偉業をたたえ、新しい人と水とのかかわりを見つめます。

とき 10月3日(土)
13:00~20:30

ところ かりがね堤

内容

- ・投松明、花火
- ・投げもち
- ・バナナのたたき売り
- ・オンステージほか

問い合わせ 岩松公民館 ☎63-5210

公園を考えるシンポジウム

テーマ 21世紀の公園 そして人間とのかかわり

とき

10月21日(水)
13:00~16:00

ところ

ホワイトパレス

☑シンポジウムの内容

(1)基調講演

(2)シンポジウム

〔第1部〕
人間と公園とのかかわり
リフレッシュコンサート

〔第2部〕
21世紀の公園

◆ シンポジウムへの出席を希望する人は、ハガキに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入し、10月14日までに〒417 市内永田町1-100 富士市役所みどりの課へ申し込んでください。



問い合わせ みどりの課 内線2664

ただ今熱中ちゅう

水彩画

最近、会社や事業所の人事異動で転入された人が公民館を活発に利用しています。平岡憲三さん(松岡)もその一人。岩松公民館で水彩画を学びながら仲間づくりに励んでいます。一年半前に妻と姫路市から転入して来ました。でも、富士市には親戚もなく、なかなか地域に溶け込めませんでした。そんな時職場の仲間の紹介で公民館を知り、この話に大変乗り気な妻と二人で岩松公民館を訪ねました。そこで学生の頃やっていた水彩画の教室(成人学校)を見つけ早速入学。今では、家で夜遅くまで絵筆を握ることもしばしばです。教室の仲間は若い人からお年寄りまで幅広く、特にお互いの作品のできばえを語り合う批評会の時間は、それぞれの個性が出て楽しい時間ですね。家でも妻と結構話が弾みます。学生時代はよく姫路城をかきましたが、今は富士山一本やり。よくスケッチに出かけます。いずれは姫路に戻りますが、その時までにかきたため、向こうの友人に自慢するのが今から楽しみです。



▲静物画のレッスンに
励む平岡憲三さん(右)